

令和3年度2月補正予算案の概要

一 総括

(一般会計)

(単位：千円、%)

| 区分 | 既定 予算額 | 2月補正予算額 | | 2月現計 予算額 (A) | 令和2年度 2月現計 予算額 (B) | (A)/(B) |
|----|-------------|------------|------------|-----------------|--------------------------|---------|
| | | | うち経済対策分 | | | |
| 総額 | 595,077,614 | 57,215,154 | 42,657,867 | 652,292,768 | 666,476,292 | 97.9 |

二 経済対策関係事業

- 防災・減災、国土強靱化等を加速化する公共事業費 24,828,695千円
 激甚化する自然災害への対策やインフラの老朽化対策など、防災・減災、国土強靱化を加速化するための公共事業を実施する。

| 事業名 | 補正額 |
|-------------|------------|
| 造林事業費 | 255,365 |
| 林道事業費 | 358,194 |
| 治山事業費 | 2,310,844 |
| 土地改良費 | 2,608,097 |
| 農地防災事業費 | 565,950 |
| 道路橋りょう事業費 | 9,444,126 |
| 河川事業費 | 2,673,000 |
| 砂防事業費 | 3,456,050 |
| ダム建設費 | 1,046,954 |
| 街路整備費 | 168,000 |
| 都市公園建設費 | 137,500 |
| 下水道費 | 669,000 |
| 住宅建設費 | 267,883 |
| 国直轄道路事業費負担金 | 541,076 |
| 国直轄河川事業費負担金 | 33,110 |
| 国直轄砂防事業費負担金 | 293,546 |
| 計 | 24,828,695 |

※ 公共事業費等の一般会計の補正額は23,979,710千円で、恩賜県有財産特別会計における会計間の重複額を控除した普通会計の補正額は24,828,695千円となる。

- **㊦ホームケア事業費** 2,317,605千円
 感染拡大時においても適切な医療を提供するため、自宅療養体制を確保する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金)
 事業内容 健康観察の実施 食品・衛生用品の提供等
- **㊦データ利活用基盤整備事業費** 48,377千円
 デジタルを活用した地域課題の解決に向け、県が保有するデータを官民で利活用するための基盤を整備する。
 (財源：田園都市国家構想推進交付金等)
 事業内容 データ利活用基盤の構築 ポータルサイトの改修等
- **㊦デジタルデバイス活用促進モデル事業費** 13,118千円
 誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向け、デジタルデバイスを活用した地域課題を解決するモデル的な取り組みを行う。
 (財源：田園都市国家構想推進交付金等)
 事業内容 高齢者等を対象とした実証プロジェクトの実施 市町村への伴走支援
- **㊦震度情報ネットワークシステム更新事業費** 359,821千円
 地震発生時の的確な初動体制を確保するため、県内各市町村に設けられている震度情報ネットワークシステムを更新する。
 (財源：防災情報通信設備整備費補助金)
- **生活福祉資金貸付事業推進費補助金** 1,701,578千円
 低所得者、障害者等を経済的に支援するため、生活に必要な資金の貸付けを実施する県社会福祉協議会に対し助成する。
 (財源：生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)
 事業内容 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付
- | | |
|-------|-----------|
| 補助率 | 10/10 |
| 既定予算額 | 1,601,551 |
| 補正額 | 1,701,578 |
| 計 | 3,303,129 |
- **新型コロナウイルス検査事業費** 148,095千円
 感染症患者の早期発見、早期治療を徹底するため、検査体制を強化する。
 (財源：感染症予防事業費等国庫負担金等)
 事業内容 高齢者・障害者施設への抗原検査キットの配付
- | | |
|-------|-----------|
| 既定予算額 | 2,337,527 |
| 補正額 | 148,095 |
| 計 | 2,485,622 |

- ㊦生産活動拡大支援事業費補助金 2,000千円
 生産活動収入が減少している就労継続支援事業所を支援するため、生産活動の拡大に向けた取り組みに対し助成する。
 (財源：障害者総合支援事業費補助金)
 補助率 10/10
 補助額 1事業所当たり300,000円上限
- ㊦障害福祉分野のICT導入モデル事業費 2,284千円
 介護業務の事務効率化による職場環境の向上を図るための取り組みを行う。
 (財源：障害者総合支援事業費補助金)
- | | | |
|---|------------------|-------|
| 1 | ICT導入支援事業費補助金 | 2,000 |
| | 補助先 社会福祉法人等 | |
| | 事業内容 タブレット端末等の整備 | |
| | 補助率 10/10 | |
| 2 | 研修会開催費 | 284 |
- 二次救急病院等感染拡大防止支援事業費補助金 50,000千円
 医療の現場における感染拡大の防止や診療体制の確保等を図るための取り組みに対し助成する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金)
- | | | |
|-------|--------------------------------|--|
| 補助先 | 42病院 | |
| 事業内容 | 感染症疑い患者の受け入れのための設備整備 院内感染防止対策等 | |
| 補助率 | 10/10 | |
| 既定予算額 | 500,000 | |
| 補正額 | 50,000 | |
| 計 | 550,000 | |
- 遠隔診療体制緊急整備促進事業費 71,120千円
 医療従事者等の感染リスクを低減するとともに、県民に対する医療提供体制を確保するため、適切な遠隔診療を受けることができる体制を整備する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
 事業内容 遠隔診療システムの導入 オンライン等によるサポート業務
- ㊦オンライン診療普及促進事業費 93,970千円
 電子版かかりつけ連携手帳と連動したオンライン診療システムの普及に向けた取り組みを行う。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- | | | |
|---|---|--------|
| 1 | 利用促進交付金 | 75,000 |
| | 交付先 医療機関 | |
| | 交付額 システム導入 1機関当たり300,000円 オンライン診療 1件当たり 1,500円 | |
| 2 | 利用促進事業費 | 8,970 |
| | 事業内容 受診者へのプレゼント企画の実施等 | |
| 3 | 処方薬配送事業費 | 10,000 |
| | 事業内容 受診者への薬剤の配送 | |

- **㊦新型コロナウイルス感染対策強化歯科健診事業費** 70,810千円
 口腔衛生管理により感染リスクの低減を図るため、県民を対象とした無料の歯科健診を行う。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- **㊦児童養護施設等従事者処遇改善事業費** 4,786千円
 感染症対応の最前線で働く職員の処遇改善を図るため、施設が行う給与改定等の取り組みに対し支援する。
 (財源：児童虐待・DV対策等補助金)
- **㊦森林公園等を活用した誘客促進事業費** 4,486千円
 施設利用者の回復を図り、地域活性化に資するため、森林の保健休養機能を活用した誘客促進の取り組みを行う。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- | | | |
|---|----------------------------------|-------|
| 1 | 森林セラピーツアー等誘客促進事業費補助金 | 3,628 |
| | 補助先 県造園建設業協同組合 (株)清里の森管理公社 | |
| | 事業内容 森林セラピーツアー、スタンプラリーの実施 | |
| | 補助率 定額 | |
| 2 | 金川の森森林セラピー推進事業費 | 858 |
| | 事業内容 森林セラピープログラムの開発 体験モニターツアーの実施 | |
- **㊦アイメッセ山梨通信環境設備整備事業費** 177,505千円
 新型コロナの影響により減少した催事の回復に向け、利用者の利便性向上を図るため、展示場等へのWi-Fi環境を整備する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- **生活関連施設等感染予防対策強化事業費補助金** 1,980,000千円
 今後の感染拡大に備え、日常生活に密着したサービスを提供する事業者が行う機器購入等に対する助成を拡充する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【事業者支援分】)
- | | | |
|-------|--|--|
| 補助先 | 小売業、生活関連サービス業等のうち、中規模以下の事業者 | |
| 補助対象 | HEPAフィルター付空気清浄機 CO ₂ モニター 自動水栓等 | |
| 補助率 | 10/10 | |
| 補助額 | 1事業者当たり300,000円上限 | |
| 既定予算額 | 1,485,000 | |
| 補正額 | 1,980,000 | |
| 計 | 3,465,000 | |
- **㊦「やまなしGo To トラベル」推進事業費** 9,708,242千円
 観光産業の反転攻勢を強力に推進するため、本県独自の「Go To トラベル」を実施する。
 (財源：訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金)

- ㊦「やまなしプレミアムツアー」推進事業費 666,000千円
 グリーン・ゾーン認証施設の利用や本県ならではの体験プランの提供等、認定基準を満たす春・夏の旅行商品の造成・販売等に対し助成する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【事業者支援分】)
 補助先 旅行事業者
 補助額 販売実績1人当たり5,000円
 既定予算額 350,000
 補正額 666,000
 計 1,016,000
- やまなし教育旅行誘致推進事業費補助金 140,000千円
 万全な感染症対策や豊かな自然環境等を有する本県の優位性を生かし、教育旅行の誘致を推進する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
 補助対象 グリーン・ゾーン認証宿泊施設等を利用する教育旅行
 補助額 1人泊当たり3,000円
 既定予算額 39,960
 補正額 140,000
 計 179,960
- ㊦やまなしスポーツ・文化合宿等再開支援事業費補助金 233,000千円
 観光産業を支援するとともに、地域の賑わいを取り戻すため、コロナ禍で減少したスポーツ・文化合宿等の再開を支援する。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【事業者支援分】)
 補助先 旅行事業者
 支給要件 グリーン・ゾーン認証宿泊施設の利用、30人泊以上等の全ての要件を満たすスポーツ・文化合宿等
 補助額 1人泊当たり1,000円上限かつ1団体当たり100,000円上限
- ㊦信玄公祭りグレードアップ事業費 41,800千円
 コロナ禍の閉塞感を打破し、反転攻勢ののろしとするため、信玄公祭りを核とした地域の賑わい創出につながる取り組みを行う。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
 事業内容 各種イベントの開催等
- ㊦信玄公祭り在り方検討費 5,874千円
 節目となる第50回開催に向けて、祭りの在り方について調査検討を行う。
 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
- ㊦茶の有機栽培実証事業費 2,662千円
 県産茶の新たな販路を開拓するため、有機栽培の普及に向けた現地実証等を行う。
 (財源：みどりの食料システム緊急対策交付金)

○ **富士山有料道路管理費補助金** **179,264千円**

富士山観光の主要道路である富士山有料道路の通行を確保するため、料金収入が激減している道路公社に対し、道路管理に要する費用を助成する。

(財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【事業者支援分】)

○ **県立学校教育活動継続対策事業費** **107,550千円**

県立学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化するための取り組みを行う。

(財源：学校保健特別対策補助金等)

事業内容 消毒液等衛生用品、空気清浄機等の整備

三 その他主要事業

- ④ 県庁噴水広場改修事業費 44,687千円
より開かれた県庁を目指すため、噴水広場の改修工事を行う。
事業内容 芝生敷設工事
- 富士山火山広域避難対策推進事業費 8,581千円
富士山の噴火に備え、市町村による避難誘導が円滑に実施できるよう、広域的な避難対策を推進する。
(財源：静岡県負担金)
事業内容 広域避難計画の改定
既定予算額 12,183
補正額 8,581
計 20,764
- 愛宕山こどもの国再整備事業費 339,045千円
愛宕山こどもの国を自然保育の拠点とするため、再整備を行う。
(財源：地方創生拠点整備交付金)
事業内容 遊具の更新 キャンプ場の改修等
既定予算額 347,073
補正額 339,045
計 686,118
- ④ 地産地消型水素利活用モデル検討事業費 13,239千円
地域の脱炭素化を推進するため、大規模P2Gシステムを活用した水素社会モデル構築に向けた検討を行う。
(財源：新エネルギー・産業技術総合開発機構委託料)
事業内容 地域への水素供給可能量及びニーズ調査等
- 県民文化ホール改修工事費 1,197,895千円
質の高い文化芸術に触れる機会を引き続き県民に提供するため、大ホール、小ホール等の改修を行う。
(財源：緊急防災・減災事業債等)
事業内容 改修工事
既定予算額 85,740
補正額 1,197,895
計 1,283,635